

「愛西市シティプロモーション戦略（案）」に対する市民意見募集結果

令和7年1月30日（木）から2月28日（金）までの間、「愛西市シティプロモーション戦略（案）」に対する市民の皆様からの意見募集を行った結果、寄せられたご意見は以下のとおりでした。

《提出件数》

1 人 1 件

《要旨別分類》

1. 全体 1 件

「愛西市シティプロモーション戦略（案）」に対する意見の要旨と市の回答

《１．全体》

No.	意 見	考 え 方
1	市民ワークショップを通じて、愛西市には情熱を持った人が多くいると実感しました。しかし、個々の良いアイデアや活動が市と共有されず、市民活動の情報も十分に発信されていません。市の SNS を活用し、市民の意見を吸い上げる仕組みが必要です。 また、愛西市の課題として小中学校の統合問題がありますが、統合後も生徒数の減少は避けられず、根本的な解決策とはなっていません。少子化対策として、廃校をリノベーションし、グランピング施設や課外教室として活用することで、新たな収益源を生み出し、教育支援や観光振興につなげることが可能です。近隣自治体とも連携し、地域全体の魅力を発信する仕組みも検討すべきです。 さらに、一宮市のような「トカイナカ」などの市独自のネーミングを活用し、都市と田舎の魅力を融合した地域として PR することも有効です。シティプロモーション課だけでなく、子育て支援課や教育課と連携し、「食・教育・スポーツ・観光」の 4 つの柱を軸に、市の魅力を高める取り組みを進めるべきです。これにより、愛西市が「住みたい」「子育てしたい」と思われる町となり、持続可能な地域づくりが実現できると確信しています。	市民の意見やニーズの把握は、市民や関係機関・団体等と連携してシティプロモーションを推進していくにあたり、欠かすことができないものと考えております。本戦略 31 ページの「市民協働による取組の推進」を実施する際は、市民意見等を随時共有しながら PR 活動等を共に展開していきたいと考えております。 また、本戦略は本市の魅力を市内外に効果的に発信することにより、地域活性化を図ることが主な内容となっています。ご提案の内容は、今後の施策検討の参考にさせていただきます。 独自のネーミングにつきましては、本戦略内において、市のシティプロモーションの取組のキャッチコピーとして「ズキューン！あいさい」を新たに設定しております。今後、ロゴマークや動画を活用しながら、市の魅力や市の施策を職員が一丸となって、より多くの方に効果的に PR してまいります。